キャリアウェビナー
「国際機関で働こう！」

共催：在デンマーク日本国大使館・在ドイツ日本国大使館

2026
12/8（火）

対　象：国際機関での勤務に興味がある方
言　語：日本語
参加費：無料（要事前登録）
19:00～20:15（日本時間）
11:00～12:15（中央ヨーロッパ冬時間）

写真：GYRO_PHOTOGRAPHY/イメージマート

WHO、UNFCCC、UNOPSでご活躍の現役職員３名をお招きし、業務内容やキャリアパスなどについてお話いただきます。
JPO派遣制度や国際機関での勤務に興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください！

稲垣　陽子氏 / 世界保健機関（WHO）

ヨーロッパ地域事務局　現役JPO / Technical Officer（デンマーク・コペンハーゲン）

2017年に金沢大学医学部を卒業後、日本で家庭医療の研修に従事。2022年にジョンズ・ホプキンス大学公衆衛生大学院にて公衆衛生学修士号（MPH）を取得。卒業後は同大学国際保健学部の特任助教授として、南アジアにおける非感染性疾患対策および保健システム強化に関する実装研究を主導するとともに、WHOおよびUNICEF等との共同研究に従事。2026年2月よりWHOヨーロッパ地域事務局にて専門技官として勤務し、栄養、身体活動、肥満対策に関する政策立案および実施支援を担当。

五十嵐　慶一氏 / 国連気候変動枠組条約（UNFCCC）事務局

透明性部門 AFOLU ユニット Programme Officer（ドイツ・ボン）

2018年に東京大学大学院にて農学修士号を取得。在学中には国連工業開発機関（UNIDO）本部でインターンを経験。卒業後は民間シンクタンクに勤務し、日本の温室効果ガス排出・吸収量の算定や、モンゴルにおける気候変動関連の能力開発プロジェクト等に従事。2022年に国連気候変動枠組条約事務局（UNFCCC）へJPOとして入局し、3年間の勤務を経て2025年より正規職員として勤務。現在は、REDD+を含む森林・土地利用分野における気候変動対策の透明性向上に関わる業務を担当。

小早川　明子氏 / 国連プロジェクト・サービス機関（UNOPS）

ミャンマー事務所 Head of Programme　（ミャンマー・ヤンゴン）

早稲田大学を卒業後、日本の都市銀行にて４年間勤務した後、1998年に米国ノースキャロライナ州立大学大学院で国際開発修士号を取得。2000年からUNOPS東京事務所で、日本政府やNGO等とのパートナーシップに従事。2005年以降は、UNOPS、UNMAS(国連地雷対策サービス部)の紛争国のフィールド事務所にて(ケニア、スーダン、エリトリア/エチオピア、アフガニスタン、シリア)、渉外、プログラム、人事、ポートフォリオマネージメントなど、幅広い業務を担当。2022年5月に現職に就任し、プログラム渉外部門長として事務所の次席を担当。

事前登録⇒https://forms.cloud.microsoft/r/Rr3FbDNg5y
11/29（日）23:59（日本時間）締切

セミナーに関するお問い合わせ：seminar@ch.mofa.go.jp

ご記入いただいた個人情報は、本ウェビナーの参加受付のみに使用し、第三者に提供することはございません。
本ウェビナーではMicrosoft Teamsを利用します。ご自身の利用環境をご確認ください。
申し込みいただいた方にはウェビナー前日までに参加のためのリンクをお送りします。